

共に未来を育てるために

進路指導の現場から

第10回

2020年度に向けて 指導方針を統一

——貴校の進路指導の取り組みについて教えてください。

本校は普通科、国際教養科を設置する公立高校です。1学年の生徒数が330人程度で、8割以上が4年制大学に進学します。今、本校では若手教員を中心に「将来構想委員会」という組織を

つくり、進路指導の見直しを行っています。2020年度に予定されている大学入試改革に向け、教員全員が足並みをそろえて指導にあたるのが大切だと考えているからです。

具体的には、委員会が中心となつて3年間の指導の流れをまとめたコンセプトマップ「**枚高マップ**」を作成し、全教員に配付しています。この資料はA3の紙1枚

に「3年間の学校行事」「学年ごとの指導テーマ」「育てたい生徒像」「具体的な指導の内容と目的」を図表化し、まとめたものです。以前の進路指導は学年ごとに行われていたため、指導にバラつきが見られました。今は「枚高マップ」をベースにして、全学年、全教員が同じ方針に沿って、指導にあたることできるようになりました。

入試改革への対応を進めるために 進路指導のあり方を可視化し共有



ひらかた
大阪府立枚方高校
進路指導主事

富田 哲司

とみたてつじ ●教員歴35年。同校に赴任して15年目。「小さな「疑問」や「気づき」が生まれる授業を心がける」がモットー。専門科目は国語。

教科指導に関しても、「教科スタンダード」という資料を作成中です。「枚高マップ」と同じように、各教科・科目の「単元ごとの学習時期」と「生徒の到達目標」を1枚の紙にまとめ、3年間の教科指導を可視化しています。教員はこれを確認することで、自分の担当以外の教科・科目の学習内容と進度を把握できるので、個人面談時に、生徒に学習ペースに関する具体的なアドバイスをしたり、受験科目選択の相談に乗ったりすることが可能になります。

ポートフォリオを導入し 振り返りの機会をつくる

——入試における英語4技能評価への対応は進めていますか？

本校には国際教養科があり、もともと英語教育に力を入れていま

す。全生徒が参加するスピーチコンテストを実施し、英語でアウトプットする機会も設けています。このコンテストには大学教員も招き、審査をしていただいています。民間の外部英語資格・検定試験への新たな対応については、今はまだ情報収集の段階です。大学側の方針が発表されてから検討したいと考えています。特に本校の生徒が多く進学する関西圏の私立大学が、どのような形で入試に導入するのか、注目しています。

——そのほかに進めている取り組みはありますか？

「総合的な学習の時間」の見直しも進めています。以前は教科学習に近い内容の授業を行っていた



▲「枚高マップ」は教員同士で話し合い、年度ごとに改善している

長プロセスの評価に各大学が取り組んでほしいと考えています。

——そのほか、大学への期待をお聞かせください。

「どの科目も全て得意」という高校生はほとんどいません。しかし、一つ飛び抜けた得意分野を持つ生徒はたくさんいます。大学は、そのような生徒が自分の興味を伸ばして成長できる場所であってほしいと願っています。多面的・総合的評価はそうした生徒の入学につながっていくのだと思います。

また、大学は、高校生から見て魅力的な場所であってほしいですね。ユニークな研究に取り組んでいる教員や個性的な学生など、多様な人たちが受け入れる懐の深さを期待しています。

まとめ

高校は入試改革に向けて
進路指導のあり方を見直している

最終的な成果以外に
成長のプロセスにも
着目し評価してほしい

高校訪問 ワンポイントアドバイス

知りたいのは、その大学に通う 等身大の学生の姿

大学の皆さんは、入試制度や奨学金、施設の情報などを伝えてくださいますが、私たちが知りたいのは、学生の等身大の姿です。「どんな個性を持った学生が通っているのか」「どのような勉強に取り組み、どのような生活を送っているのか」など、周辺環境を含め具体的にイメージできる情報がほしいですね。それがあると生徒も進学後の未来像が描きやすいと思います。

高校の授業は50分と短く、通常の教科授業では振り返りの時間を取ることができません。そのため、これまでは生徒が授業に対してどう考えているのか、知る機会がほとんどありませんでした。生徒の変化が記載されたポートフォリオの活用は、生徒本人にだけでなく教員にとっても得るものは大きいと思います。

高校の授業は50分と短く、通常の教科授業では振り返りの時間を取ることができません。そのため、これまでは生徒が授業に対してどう考えているのか、知る機会がほとんどありませんでした。生徒の変化が記載されたポートフォリオの活用は、生徒本人にだけでなく教員にとっても得るものは大きいと思います。

●大阪府立枚方高校 ▶1963年開校▶普通科、国際教養科の2学科▶教育方針は「自主・自律」「誠実・勤勉」「清新・進取」▶国際交流に力を入れ、夏期休業中にオーストラリアでの語学研修を行うほか、留学生も受け入れている▶2016年度の合格実績は国公立大学6人、私立大学の主な合格実績は、近畿大、龍谷大、関西大、摂南大、京都産業大など。